

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書と結果】

事業所名称	特定非営利活動法人 和 SipuoFare!		代表者指名	理事長 松田 修	
事業所所在地	北海道釧路市新川町1-7				
連絡先	電話番号	0154-32-4080		FAX番号	0154-32-4089
職員数	15	定員	30	利用者数	53 (うち身体10 知的 10 精神 31 その他 2)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	
改善計画期間	令和5年6月1日 ~ 令和6年5月31日 (1年間とすること)				

1 具体的改善策と結果

(詳細かつ具体的に記載すること)

(具体的改善策) 新事業として飲食店を検討。 売上の向上とともに仕事量、内容の見直しを行う	(結果) 新事業が工事の関係で約1年遅れで開始。
---	-----------------------------

2 計画期間を通じて実施する事業内容と結果

計画期間を通じて実施する事業内容	計画期間を通じて実施した事業内容
カフェ営業 広告デザイン 清掃・草刈り・飲食店補助等施設外就労 飲食店(新)	カフェ営業 広告デザイン 清掃・草刈り・飲食店補助等施設外就労 飲食店(新)

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)と結果

計画期間を通じて達成するべき目標収入額	計画期間を通じて達成した収入額
27,600,000 円	25,118,617 円
(積算根拠) カフェ売上 広告デザイン売上 施設外就労売上 飲食店(新)	(主な費目) カフェ売上 広告デザイン売上 施設外就労売上 飲食店(新)

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)と結果

計画期間を通じて見込まれる経費	計画期間を通じた経費
11,927,299 円	11,980,486 円
(積算根拠) 令和4年の実績+新事業の経費	(主な費目) デザイン経費 飲食店仕入れ 電気ガス水道

5 生産活動に係る事業の収入-生産活動に伴う必要経費(見込みと結果)

計画期間後の「収入-経費」(見込み)	計画期間後の「収入-経費」(結果)
15,672,701 円	13,138,131 円

6 計画期間後の利用者の総賃金額(見込みと結果)

計画期間後の支払い総賃金額(見込み)	計画期間後の支払い総賃金額(結果)
32,400,000 円	32,739,770 円
(積算根拠) 賃金の向上 定員拡大による利用者数の増加	(積算根拠)

7 5の結果から6の結果を引いた額

8 工賃変動積立金など(7がマイナスの場合に補填できる積立金の額)

-19,601,639 円	19,601,639 円
---------------	--------------

※ 8の工賃変動積立金などがある場合は、その積立額を確認できる書類を添付してください。

事業所代表者署名欄

本間 智美

E

※ 社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、上記5、6の計画期間後の収入と経費、総賃金額が確認できる書類を添付してください。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
一般就労	一般就労への意識の向上	令和6年6月～令和7年5月	長期で利用している利用者（希望者）への一般就労促進を図る。同時に受け入れ企業の開拓。
飲食店事業	売上の向上	令和6年6月～令和7年5月	令和6年5月からオープンした飲食店の安定
状態把握	利用者の状態を把握	令和6年6月～令和7年5月	個々の利用者の体調等を把握し、体調の安定を図る。

（注）経営改善を行う項目（例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等）を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

（計画期間中の見込額）

令和6年度		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
収益	就労支援事業収益	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥3,400,000	¥2,700,000	¥2,700,000	¥33,100,000
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価	¥600,000	¥600,000	¥600,000	¥800,000	¥500,000	¥500,000	¥600,000	¥400,000	¥400,000	¥400,000	¥400,000	¥400,000	¥6,200,000
	当期就労支援事業仕入高	¥500,000	¥500,000	¥500,000	¥700,000	¥400,000	¥400,000	¥500,000	¥300,000	¥300,000	¥300,000	¥300,000	¥300,000	¥5,000,000
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販売費													
	就労支援事業活動費用計	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥1,200,000	¥14,400,000
	就労支援事業活動増減差額	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-1,300,000	¥-300,000	¥-1,200,000	¥-1,100,000	¥-14,300,000
	支払い資金総額	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,800,000	¥2,500,000	¥2,700,000	¥2,600,000	¥33,000,000

（前年度実績）

令和5年度		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
収益	就労支援事業収益	¥2,048,978	¥1,927,761	¥1,951,231	¥2,060,713	¥2,088,085	¥2,078,383	¥2,144,228	¥1,834,438	¥2,106,364	¥2,764,243	¥1,803,650	¥2,310,543	¥25,118,617
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価	¥447,513	¥391,598	¥373,681	¥708,808	¥328,912	¥250,055	¥539,756	¥281,315	¥225,126	¥304,723	¥417,884	¥733,315	¥5,002,686
	当期就労支援事業仕入高	¥393,738	¥321,987	¥317,101	¥680,265	¥202,070	¥208,126	¥315,403	¥213,488	¥209,182	¥245,097	¥199,105	¥152,759	¥3,458,321
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販売費													
	就労支援事業活動費用計	¥946,453	¥884,796	¥961,073	¥1,197,689	¥812,972	¥833,588	¥1,082,305	¥862,029	¥771,022	¥1,152,381	¥1,181,714	¥1,294,464	¥11,980,486
	就労支援事業活動増減差額	¥-1,714,295	¥-1,891,170	¥-1,953,697	¥-1,908,181	¥-1,395,812	¥-1,609,035	¥-1,657,627	¥-1,734,061	¥-1,439,213	¥-775,053	¥-1,992,454	¥-1,531,041	¥-19,601,639
	支払い資金総額	¥2,816,820	¥2,934,135	¥2,943,855	¥2,771,205	¥2,670,925	¥2,853,830	¥2,719,550	¥2,706,470	¥2,774,555	¥2,386,915	¥2,614,390	¥2,547,120	¥32,739,770